

JCHO 湯河原病院

→ 発行 医療安全管理室 ■ 2024 年度 第 1,1 号

医療安全だより

患者誤認防止のための確認方法最終評価

各部署の患者誤認防止に向けた確認方法の最終評価まとめました!

お疲れ様です。医療安全管理者近藤です。今年度は患者誤認防止を目標に、患者誤認防止ポスターをはじめ皆さんにはたくさんご協力いただいて取り組んできました。今年度の目標評価として各部署のご意見をまとめさせていただきましたのでご報告いたします。

※下記の表は各項目を参考に部署のまとめた意見を表にしたものです。全員対象のアンケートではありません。

1. 現在の確認方法

	医事課	薬剤部	放射線	検査室	栄養管理室	健診	地連	リハ室	義肢室	A病棟	B病棟	C病棟	外来	手術室	訪看
名前をこちらから言って確認			0		0										
名前と生年月日をこちらから言って確認										0	0	0			
ネームバンド、基本票で確認		0	0							0	0	0	0	0	
電子カルテで確認	0				0					0	0	0	0	0	
名前を患者に言ってもらって確認										0	0	0		0	0
名前と生年月日を患者に言ってもらって確認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診察券・受付番号で確認	0	0		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
確認しない															
その他	0		0	0		0	0	0						0	0

2. 何種類で確認しているか

	医事課	薬剤部	放射線	検査室	栄養管理室	健診	地連	リハ室	義肢室	A病棟	B病棟	C病棟	外来	手術室	訪看
1種類															
2種類	0		0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
3種類以上	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 当院での正しい患者確認方法を知っているか

	医事課	薬剤部	放射線	検査室	栄養管理室	健診	地連	リハ室	義肢室	A病棟	B病棟	C病棟	外来	手術室	訪看
知っている	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
大体知っている						0				0	0	0		0	0
自信はない											0				
知らない															

6月の医療安全だよりでお知らせした「患者確認方法」の調査結果と今回の結果を比較すると、1種類での確認はなくなり、全部署 2種類以上の方法で患者確認が行えるようになった事が分かりました。また当院での正しい患者確認方法についても知っている、大体知っているが大半を占め、各部署で患者誤認防止部取り組めた成果が反映している結果が得られました。

しかし、分かってはいるが、業務が重なると現状患者確認が取り決め通りできず、自分から患者の名前、生年

月日を言ってしまう場面もある。食事配膳の際の確認が不十分となってしまうなどの

意見も聞かれています。又ネームバンドが床頭台に付いている場面も見られます。

ネームバンドは基本的には腕がだめなら足につけていただき、患者自身から

外さない事が機能評価でも指摘があるそうです。

安易に患者さんから外さない様ご協力お願いいたします。

